



いちご一会の5日間

多くの市民の皆さんありがとう！



サッカー (少年女子)

3～6日に市運動公園緑新スタジアム YAITA (陸上競技場) およびサッカー場で開催されたサッカー (少年女子) では、本県代表が熱戦を繰り広げ会場を盛り上げました。本県代表は1回戦で新潟県代表を1-0で下し、準々決勝で埼玉県代表と対戦。激闘の末、PK戦5-6で敗れ、惜しくも5位入賞となりました。観覧席からは新しい歴史を刻んだ選手たちをねぎらい、惜しみない拍手が送られました。



吹奏楽にエールを込めて

決勝・3位決定戦のハーフタイムや表彰式では、矢板小・東小学校合同吹奏楽部 (写真左) と、矢板中学校吹奏楽部 (写真右) がそれぞれ演奏を披露してくれました。

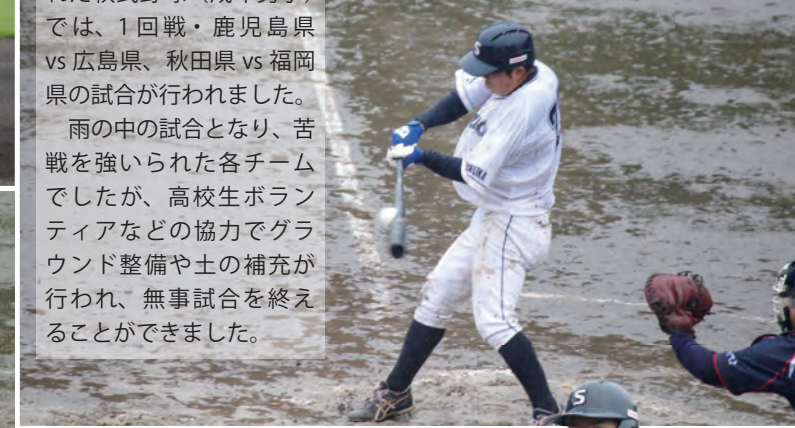


10月1日から11日間にわたり開催された「いちご一会とちぎ国体」。矢板市会場では10月3～7日に競技が行われ、市内各種団体・企業および高校生をはじめとする延べ460人のボランティアスタッフの協力を受け、大団円を迎えることができました。ご来場・ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



軟式野球 (成年男子)

7日に野球場で開催された軟式野球 (成年男子) では、1回戦・鹿児島県 vs 広島県、秋田県 vs 福岡県の試合が行われました。雨の中の試合となり、苦戦を強いられた各チームでしたが、高校生ボランティアなどの協力でグラウンド整備や土の補充が行われ、無事試合を終えることができました。



このほか、国体の様子はこちらから。


9月27日、いちご一会とちぎ国体市実行委員会は、協賛品として、(株)小堀建設様からハンドタオル250枚、萩原建設(株)様から竹粉入樹脂製トラリーセット200個の寄附を受け、それぞれに感謝状を贈呈しました。これらは、国体の来場者などへの記念品として、配布されました。



矢板高校生が育てた苗を市内小中学生が植える「花いっぱい運動いちご一会花リレー」では、300基のメッセージ入りのプランターが各会場を華やかに演出してくれました。プランターは、希望した行政区などへ引き継がれ、花いっぱいのまちづくりに活用されます。



同じく協賛品として、トヨタカローラ栃木(株)矢板店様からはプラグインハイブリッド車 (PHV) のトヨタ自動車「RAV4」1台を貸与いただき、感謝状を贈呈しました。車両は、10月4～6日のおもてなしブースに設置され、電力供給に使用されました。